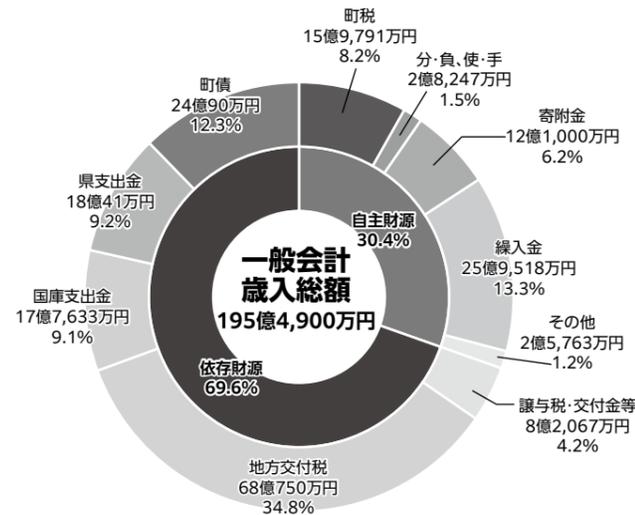


一般会計当初予算の概要

【歳入】

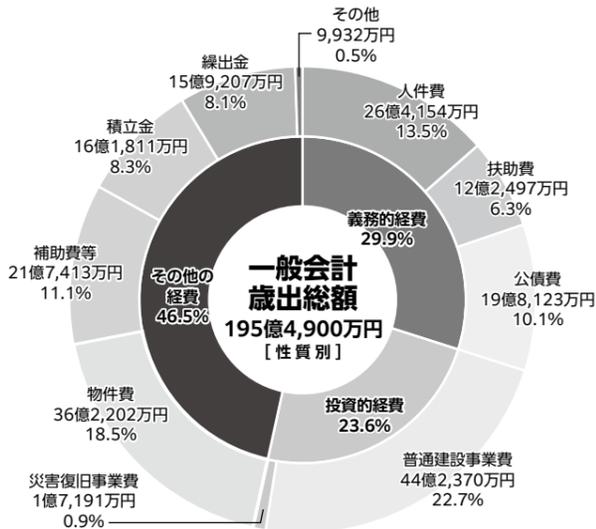
区分	令和6年度当初	構成比
(1) 自主財源	59億4,319万円	30.4%
町税	15億9,791万円	8.2%
分・負・使・手※	2億8,247万円	1.5%
寄附金	12億1,000万円	6.2%
繰入金	25億9,518万円	13.3%
その他	2億5,763万円	1.2%
(2) 依存財源	136億581万円	69.6%
譲与税及び交付金等	8億2,067万円	4.2%
地方交付税	68億750万円	34.8%
国庫支出金	17億7,633万円	9.1%
県支出金	18億41万円	9.2%
町債	24億90万円	12.3%
合計(1)+(2)	195億4,900万円	100.0%

※分・負・使・手=分担金および負担金、使用料および手数料



【歳出】【性質別】

区分	令和6年度当初	構成比
(1) 義務的経費	58億4,774万円	29.9%
人件費	26億4,154万円	13.5%
扶助費	12億2,497万円	6.3%
公債費	19億8,123万円	10.1%
(2) 投資的経費	45億9,561万円	23.6%
普通建設事業	44億2,370万円	22.7%
災害復旧事業	1億7,191万円	0.9%
(3) その他の経費	91億565万円	46.5%
物件費	36億2,202万円	18.5%
補助費等	21億7,413万円	11.1%
積立金	16億1,811万円	8.3%
繰入金	15億9,207万円	8.1%
その他	9,932万円	0.5%
合計(1)+(2)+(3)	195億4,900万円	100.0%



町民一人あたりの予算額: 1,274,464円 (令和6年3月1日現在: 15,339人)						
目的別一般会計歳出	議会費 10,453円 (1億6,034万円)	総務費 313,678円 (48億1,151万円)	民生費 242,663円 (37億2,221万円)	衛生費 93,574円 (14億3,533万円)	農林水産業費 117,115円 (17億9,642万円)	商工費 24,015円 (3億6,836万円)
	土木費 161,320円 (24億7,448万円)	消防費 54,039円 (8億2,891万円)	教育費 116,255円 (17億8,324万円)	災害復旧費 11,207円 (1億7,191万円)	公債費 129,163円 (19億8,123万円)	その他 982円 労働費 諸支出金 予備費 (1,506万円)

※( )内の金額は各目的別の全体の予算額  
※総務費…全般的な管理経費や企画調整費などのほか、ふるさと納税に係る返礼品などの関連経費や基金への積立金なども含まれます。

町の預金と借金残高(一般会計)

年度	積立基金(預金)残高	町債(借金)残高
令和6年度見込額	122億8,205万円	193億4,239万円
令和5年度見込額	132億5,648万円	183億4,155万円
令和4年度決算額	130億9,087万円	183億9,158万円

詳細については、町ホームページ「四万十町の財政状況」コーナーで公表しています。

【メモ】町債は、公共施設の建設等の財源として町が借り入れるお金で、いわゆる借金です。しかし、個人の借金とは違って、将来その返済(元利償還金)の一部が、地方交付税として国から交付(算入)されるものが多数あります。  
左表の令和4年度決算額では、一般会計の町債残高が183億9,158万円となっていますが、そのうち地方交付税で交付されるものなどを除き、町が支払う実質の負担額は43億6,074万円(町債残高の23.7%相当額)となっています。

【お問い合わせ先】 総務課 ☎22-3111

令和6年度 当初予算の概要

一般会計総額195億4,900万円  
[対前年度当初比▲13億600万円・▲6.3%]

令和6年度当初予算が可決されました

四万十町の令和6年度当初予算が町議会3月定例会で、可決されましたので、概要についてお知らせします。一般会計における予算総額は、普通建設事業費の減少などにより、前年度と比較して13億600万円(6.3%)減少の195億4,900万円となりました。

また、国民健康保険事業などの8特別会計および水道事業会計ならびに新設した下水道事業会計を加えた全会計の純計(重複分を差し引いた)予算規模は254億9,403万円となっています。

予算編成の基本方針

- 第2次総合振興計画の推進  
～まちの将来像「山・川・海 自然が人が元気です 四万十町」の実現～
- 人口減少の克服と地方創生を目指して  
～「デジタル田園都市構想総合戦略」に掲げた基本目標のより一層の推進～
- スクラップアンドビルドの徹底と中・長期的な視点に立った予算編成への取り組み
- 町民参画と行政の透明性の向上

以上のような基本方針の下、令和6年度は物価高騰による厳しい環境の中、急速に進行する少子化に対し移住・定住促進施策や子育て支援施策を引き続き推進するほか、「第2次四万十町総合振興計画」に掲げたまちの将来像の早期実現と、「四万十町デジタル田園都市構想総合戦略」を着実に推進するため、国・県などの動向や今後の財政運営などにも十分注視しつつ編成いたしました。

予算編成の基本方針

会計別名	当初予算の状況		比較		
	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	増減額	増減率(%)	
一般会計	195億4,900万円	208億5,500万円	▲13億600万円	▲6.3	
特別会計	国民健康保険事業	21億8,050万円	22億8,110万円	▲1億60万円	▲4.4
	国保大正診療所	4億1,870万円	4億1,460万円	410万円	1.0
	国保十和診療所	1億870万円	1億420万円	450万円	4.3
	大道へき地診療所	870万円	860万円	10万円	1.2
	後期高齢者医療事業	3億5,650万円	3億4,900万円	750万円	2.1
	介護保険事業	27億1,600万円	27億700万円	900万円	0.3
	特別養護老人ホーム窪川荘	4億310万円	3億6,420万円	3,890万円	10.7
	特別養護老人ホーム四万十荘	2億9,180万円	2億6,800万円	2,380万円	8.9
	農業集落排水事業		3,300万円	▲3,300万円	皆減
	下水道事業		5,930万円	▲5,930万円	皆減
水道事業会計	9億6,565万円	9億8,260万円	▲1,695万円	▲1.7	
下水道事業会計	1億3,090万円		1億3,090万円	皆増	
合計	271億2,955万円	284億2,660万円	▲12億9,705万円	▲4.6	
重複分を除く実質合計	254億9,403万円	268億9,954万円	▲14億551万円	▲5.2	